

平成23年度 鈴張小学校 第6学年 シラバス

☆このような力をつけています。

◎ 学習

- ・書く力、聞く力、話す力を各教科で育てます。
- ・各教科の基礎基本の定着をめざします。

国語

学習のねらい

- 自分の考えたこと、伝えたいことをわかりやすく文章にしたり話したりし、効果的に表現する力を育てます。読書を通して考えを広げ、深めようとする態度を育てます。

◎ 生活

- ・自分の行動に責任をもつ態度を育てます。
- ・物事に丁寧に取り組む態度、一つのことをやりとげる力を身につけます。

社会

学習のねらい

- 日本の歴史、伝統、政治の仕組みを、資料などを活用しながら学習します。学習を通して、世界での日本の役割を広い視野から考えることのできる態度を育てます。

	学習する単元の名称	主な学習内容	学習する単元の名称	主な学習内容
前 期	想像を豊かにして「語り」をしよう (4) 書写の学習 (2) 表現をくふうして書こう (3) 熟語の構成を考えよう (2) 3つの部分の組み立て方 (4) 自分の考えを明確にしながら読みもう (5) 学校の良さを宣伝しよう (3) 動詞にそえて使う言葉に目を向けよう (2) 筆順と字形 (4) 物語が強く語りかけてきたことを考えながら読みもう (3) 意見を見分けよう (3) 日本の文字に関心を持とう (2) 書き手のくふうを考えながら新聞の投書を読みもう (6) 「わたしの意見」を書こう (8) 用紙に合わせて書こう (2) 漢文を読んでみよう (3) 本は友達 (1) 字配り (3) 詩と短歌を味わおう (3) 問題を解決するために話し合おう (5) 字配りと配列 (4) 資料を活用して書こう (5) 人物の生き方を考えながら読みもう (10)	<ul style="list-style-type: none"> ・物語を読んで感じたことや考えたことが表れるように、「語り」を学習します。 ・三字以上の熟語の構成を学習します。 ・根拠や理由を明確にして、聞き手の印象に残るように工夫して話す学習をします。 ・物語が自分に最も強く語りかけてきたことを、自分の言葉でまとめます。 ・複数の意見の似ているところや違うところの聞き分けをします。 ・読み手を説得するための工夫を読み取ります。 ・書く事柄を整理し、構成を考えて、意見文を書きます。 ・多くの本や文章を読むことの楽しさを知り、読書の範囲を広げます。 ・自分の意見を的確に伝えて、ほかの人の意図を考えながら話し合います。 ・資料を効果的に使って文章を書きます。 ・人物の生き方を文章から読み取ります。 	1.日本の歴史 ①縄文のむらから古墳のくにへ (10) ②天皇中心の国づくり (9) ③武士の世の中へ (6) ④今に伝わる室町文化 (4) ⑤戦国の世から江戸の世へ (10) ⑥江戸の文化と新しい学問 (6) ⑦明治の国づくりを進めた人々 (7) <52>	<ul style="list-style-type: none"> ・狩猟・採取や農耕の生活、古墳とそれとかかわる人物の働きや文化遺産を学習します。 ・天皇中心の政治が確立されたことや日本風の文化が起こったことを学習します。 ・武士のくらしや、鎌倉幕府の始まりなどから武士による政治がはじまったことを学習します。 ・今日の生活文化に直結する要素をもつ室町文化が武士や民衆の中から生まれたことを学習します。 ・織田・豊臣の天下統一、江戸幕府の始まりなどから、戦国の世が統一され、身分制度が確立して武士による政治が安定したこと学習します。 ・社会が安定するにつれて町人の文化が栄え、新しい学問が起こったこと、それらが新しい時代への影響を与えたことを学習します。 ・明治維新、文明開化などから、欧米の文化を取り入れつつ、廃藩置県や四民平等などの諸改革を行い、近代化を進めたことを学習します。
後 期	子ども句会を開こう (7) 横書き (1) 言葉の由来に関心を持とう (3) 点画や文字と文字のつながり (3) 「持続可能な社会」への取り組みについて調べよう (10) 資料を使って説明しよう (9) 言葉は変わる (2) 書き初めをしよう (4) 戦争と人間の生き方をえがいた本を読み広げよう (7) ふるさとの良さを文章で伝えよう (10) 伝えよう、大切にしたい名言 (13) 未来に向かって！ (3) わたしたちの日本語について考えよう (12) 君たちに伝えたいこと (4)	<ul style="list-style-type: none"> ・表現を工夫して、俳句や短歌を作ります。 ・資料の示し方や具体例の挙げ方に注意して、筆者の意見を読み取ります。 ・資料を効果的に使って、分かりやすく説明できるように学習します。 ・一つの物語をきっかけにして、関連するテーマの本を読み広げます。 ・目的に応じて書く事柄を集め、しょうかいしたいものの良さが伝わるように工夫して書く学習をします。 ・筆者の意見と具体例の関係に注意して二つの文章を読み、経験したことや学習したことをもとに自分の考えを書きます。 ・文章と詩を読んで、自分の考え方や思いを広げたり深めたりする学習をします。 	6.きょう土を開く ⑧世界に歩み出した日本 (7) ⑨長く続いた戦争と人々のくらし (6) ⑩新しい日本、平和な日本へ (6) 2.わたしたちの生活と政治 ①わたしたちの願いを実現する政治 (9) ②わたしたちのくらしと日本国憲法 (8) 3.世界の中の日本 ①日本とつながりの深い国々 (8) ②世界の未来と日本の役割 (9)	<ul style="list-style-type: none"> ・日清・日露の戦争、条約改正などから、国際的地位が向上したことや、人々の生活や社会が変化したことを学習します。 ・日中戦争、第二次世界大戦などから、我が国が戦時体制に移行して、敗戦によって国民や戦場になった地域に大きな被害を与えたことを学習します。 ・日本国憲法の制定、オリンピックの開催などから、民主的な国家として国際社会の中で重要な役割を果たしてきたことを学習します。 ・国民生活には地方公共団体や国の政治の動きが国民生活の安定と向上を図るために大切な動きをしていることを学習します。 ・日本国憲法は、国家の理想、天皇の地位、国民としての権利及び義務など国家や国民生活の基本を定めており、我が国が民主政治は日本国憲法の基本的な考え方に基づいて行われていることを学習します。 ・我が国と経済や文化などのつながりが深い国の人々の生活の様子を調べ、異なる文化や習慣を理解し学習します。 ・我が国の国際交流や国際協力から、世界平和の大切さ、我が国が世界において重要な役割を果たしていることを学習します。

<年間時数175>

<年間時数105>

算数

学習のねらい

○算数で学習したことが生活に生かせることに気づき、進んで生かそうとする態度を育てます。分数の加減、乗除の計算など、計算の処理をする力とともに、仕組みや応用などを考える力も育てていきます。

理科

学習のねらい

○身近に見られる自然の出来事や変化の原因を調べ、そこから出てきた問題をいろいろな方法で追究することを通して、自然界の規則性や関係を見つけていきます。集団での関わりによって自分達で結論を導く力を育てます。

	学習する単元の名称	主な学習内容
前期	円の面積の求め方を考えよう (9)	・円の面積について求め方を理解し、計算によって求める学習をします。
	文字を使って式に表そう (4)	・数量の関係を文字を用いて式で一般的に表したり、文字を用いた式から数量の関係を読み取って具体的な場面に表したりして、式を活用する能力を伸ばします。
	分数のかけ算を考えよう (10)	・乗数が分数の場合の、乗法の意味や計算の仕方、乗法の性質や計算法則が成り立つことを学習します。
	分数のわり算を考えよう (14)	・除数が分数の場合の、除法の意味や計算の仕方を理解し、それらを用いる能力を伸ばします。
	形の特ちょうを調べよう (13)	・対称な図形の観察や構成を通して、その意味や性質を理解し、図形に対する感覚を豊かにします。
	割合の表し方を考えよう (10)	・2つの数量の割合を表す方法として、比について理解し、生活や学習で活用する能力を伸ばします。
	形が同じで大きさがちがう 図形を調べよう (9)	・拡大図や縮図の観察やかくことを通して、拡大図、縮図の意味や性質について理解し、図形に対する感覚を豊かにします。
	速さの表し方を考えよう (12)	・速さについて理解するとともに、求めることができるようにし、活用する能力を伸ばします。
	体積の求め方を考えよう (4) <85>	・角柱や円柱の体積の求め方を理解し、計算によって求めることができるように学習します。
	およその面積を求めよう (9)	・およその面積を求めるができるようにするとともに、目的に応じて能率よく測定する能力を伸ばします。
後期	比例をくわしく調べよう (19)	・伴って変わる2つの数量の関係を通して、比例や反比例の関係について理解し、関数の考えを伸ばします。
	資料の特ちょうをしらべよう (16)	・代表値としての平均や散らばり、度数分布について理解し、目的に応じて統計的に考察したり表現したりします。
	順序よく整理して調べよう (8)	・起こり得る場合を順序よく整理し調べができるように学習します。
	量の単位の仕組みを調べよう (12)	・メートル法とその単位の仕組みについて統合的に理解し、測定において有効に用いることができるよう学習します。
	算数卒業旅行 (10)	・算数に関する国内外の話題や数学史にふれ算数・数学への関心を高めています。
	算数のまとめ (16) <90>	・小学校で学習した内容について領域別に、まとめと総復習をします。
		<年間時数175>

	学習する単元の名称	主な学習内容
前期	○空気と水と緑の地球 (2)	・動物や植物の生活を観察して、生き物が空気、食べ物、水を通して周囲の環境と関わって生きていることを調べます。
	1.ものの燃え方と空気 (9)	・木片が燃えたあととの空気ともとの空気との質的な違いについて調べます。
	2.人の体のつくりとはたらき (10)	・ヒトや動物の体のつくりや働きについて、消化の仕組みや呼吸の働き、心臓の働きを中心に学習します。
	3.植物の体のつくりとはたらき (8)	・植物の様子を観察し、植物の体内の水のゆくえや、植物が葉でんぶんを作るはたらきを調べます。
	4.つりあいとてこ (12)	・てこの仕組みやはたらきを理解し、てこがつり合う時ときの規則性を調べます。
	5.土地のつくりと変化 (12)	・山、川などの石や砂の種類を観察し地層のでき方や火山・地震による土地の変化を学習します。
	<53>	
後期	6.水溶液 (15)	・いろいろな水溶液を比べ、塩酸にアルミニウムが溶けていく様子を観察することから金属を溶かす水溶液があることを学習します。
	7.月と太陽 (8)	・月の形と太陽の位置との関係や月の表面の様子を学習します。
	○電流による発熱 (6)	・太さの異なる電熱線に電流を流し、電熱線の太さによる発熱の違いを調べます。
	8.電気の利用 (13)	・手回し発電機を使って、電気は光、音、回転する動き、熱に変換できることを学習します。
	生き物と環境 (10)	・身近な自然を使い、人と環境についての関わりを、空気・水・食べ物という観点から調べます。
	<52>	
		<年間時数105>

音楽

学習のねらい

○様々な音楽に創造的にかかわり、音楽表現の喜びを味わうようにします。音の重なりや和声の響きに重点を置いた活動を通して歌唱・器楽・鑑賞の基礎的な表現能力を伸ばすようにしていきます。

図画工作

学習のねらい

○様々な表し方に触れ、表現することに喜びを感じる子どもを育てます。自分の思いを絵に描いたり、材料と遊んだり、作ったりする活動を行なながら造形的な活動の基礎的能力や美的な感覚を育てます。

	学習する単元の名称	主な学習内容
前期	《主要部分》（17） 〔にっぽんのうたみんなのうた〕 （2） 音の重なりとひびき（7）	<ul style="list-style-type: none"> ・情景を想像しながら表現を工夫して歌います。
	演奏のみりょく 〔にっぽんのうたみんなのうた〕 （1）	<ul style="list-style-type: none"> ・ハ長調、イ短調について理解し、響きの変化を感じ取って聴いたり、表現の仕方を工夫したりします。 ・オーケストラの楽器や響きに気を付けながら、演奏する人達や指揮者の違いによる音楽の表情の変化を感じ取ります。 ・歌詞の内容を理解し、情景や気持ちを想像して歌います。
	物語と音楽 （3）	<ul style="list-style-type: none"> ・旋律や動機が表している意味を捉えて聴きます。
	《オプション部分》（9）	
	〔音のスケッチ〕（3）	
	〔音楽ランド〕（2）	
	校歌・君が代等 （2）	
	〔にっぽんのうたみんなのうた〕 （2）	
	<26>	
後期	《主要部分》（18） 〔音のスケッチ〕（4）	<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞の学習の経験をもとに、音型を選んだりつくりたりして、音楽の仕組みを生かして音楽を作ります。
	豊かな表現を求めて（6）	<ul style="list-style-type: none"> ・歌詞の言葉の表現を大切にしながら、楽曲の構成を生かした歌い方を工夫します。
	伝えよう 日本の音楽（4）	<ul style="list-style-type: none"> ・歌詞の意味を理解し、情景を思い浮かべながら歌います。
	音楽に思いをこめて（4）	<ul style="list-style-type: none"> ・作者の思いを想像しながら聴いたり歌ったりします。
	《オプション部分》（6）	
	〔ジャズとクラシック音楽の出会い〕 （2）	
	〔音楽ランド〕（4）	<p style="text-align: center;"><年間時数50></p>
	<24>	

	学習する単元の名称	主な学習内容
前期	一年生への贈り物（2） 【表現】	<ul style="list-style-type: none"> ・一年生へ歓迎の気持ちを込めて、「紙粘土ストラップ」作りをします。
	花の絵を描こう（2）【表現】	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業生から受けついだ花を、丁寧にスケッチします。
	きょうかしょびじゅつかん（2） 【鑑賞】	<ul style="list-style-type: none"> ・外国の同世代の子ども達の作品を鑑賞し、それぞれの国や友達の生活について知っていることを話し合います。
	初夏の木を描こう（7）【表現】	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が選んだ学校にある木をスケッチし季節にあった彩色をします。
	クランクを使って（7）【表現】	<ul style="list-style-type: none"> ・クランクの仕組みを使って、いろいろなものが飛び出してくる仕掛けを考えます。
	焼き物をつくろう（ねんど皿） （4）【表現】【鑑賞】	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が使ってみたい皿を、土粘土を使って形成します。
	<24>	
後期	私のまち（11） 【表現】【鑑賞】	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が選んだ鉢張の風景に自分の思いを込めスケッチします。遠近ができるため画面の構成や絵の具の使い方を工夫します。
	気持ちを彫る（卒業制作） （11）【表現】	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業の記念となる作品を作ります。時計（写真立て）の枠を彫刻刀で彫ったり、自分の好きな形に形取ったりします。
	絵手紙（4）【表現】	<ul style="list-style-type: none"> ・お世話になった地域の方に卒業への思いを絵手紙に表し、お礼のお便りをします。
	<26>	<p style="text-align: right;"><年間時数50></p>

家庭科

学習のねらい

○衣食住に対する体験的な活動を通して、家庭生活の大変さに気づくようにします。製作、調理など日常生活に必要な基礎的な技能を身につけ、活用しようとする態度、家庭生活をよりよくしようとする態度を育てます。

体育

学習のねらい

○自分のめあてをもちながら、運動の経験を重ね自分の力を高めていきます。仲間とともに目標を達成するための方法を考えながら運動に親しむ態度を育てます。また、健康で楽しい生活を送るための知識も身につけます。

	学習する単元の名称	主な学習内容
前 期	生活時間を見直してみよう (2)	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の自分の生活時間を見て、よくしたい点を見つけ、その原因や解決方法を考えます。 ・自分や家族のために、生活時間を有効に使う工夫を考えます。
	つくろう！さわやか生活 (13)	<ul style="list-style-type: none"> ・衣服のはたらきや、生活にあった着方や手入れの仕方を理解します。 ・暑い季節を気持ちよく過ごす工夫を見つけて、自分でできることを考えます。 ・生活に役立つ袋物を製作します。
	見直そう！毎日の食事 (10)	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の食事のとり方を栄養的なバランスの面からふり返り、いろいろな食品をバランスよく食べることの必要性を理解します。 ・ご飯とみそしの作り方をしらべ調理します。
	<25>	
後 期	まかせてね！きょうのごはん (11)	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養バランスを考えて、食べ物を組み合わせる必要性があることを学びます。 ・家族のために、栄養的にバランスのよい食事を計画し、調理の実習をします。
	くふうしよう！季節に合うくらし (9)	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の変化に合わせて、どのように生活を工夫しているかを考え、快適に住むための方法や工夫を理解します。
	伝えよう！ありがとうの気持ち (9)	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭科の学習を生かして、家族やお世話になった人たちに感謝の気持ちを伝える計画を立て、実践します。
	これから的生活に向けて(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・2年間の学習を振り返り、自分ができるようになったことをまとめます。 ・家族や身の回りの人に喜ばれるよう、学習の成果を生活に生かす工夫をします。
	<30>	<年間時数55>

	学習する単元の名称	主な学習内容
前 期	マット運動 (6)	<ul style="list-style-type: none"> ・できる技を上手にしたり、できそうな技に挑戦したりして、楽しく運動します。
	表現運動 (8)	<ul style="list-style-type: none"> ・組体操の特徴を捉え、友達と協力しながら練習し表現していきます。
	走り高とび (6)	<ul style="list-style-type: none"> ・リズミカルな助走から高くとび、友達と競争したり、記録に挑戦したりして、楽しく運動をします。
	体力を高める運動 (8)	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の仕方を工夫して、体力を高めます。
	水泳 (11)	<ul style="list-style-type: none"> ・できる泳ぎ方で記録を伸ばしたり、できそうな泳ぎ方に挑戦したりして、楽しく運動をします。
	病気の予防 (保健) <43>	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣が主な原因となって起こる病気やその予防の仕方、喫煙、飲酒、薬物乱用の健康への影響について学習します。
後 期	ハードル走 (8)	<ul style="list-style-type: none"> ・ハードルをリズミカルに走りこして、友達と競走したり、記録に挑戦したりして、楽しく運動します。
	とびばこ運動 (7)	<ul style="list-style-type: none"> ・できる技を上手にしたり、できなどび方に挑戦したりして、楽しく運動します。
	ソフトバレーボール (10)	<ul style="list-style-type: none"> ・攻め方や守り方を工夫して、楽しくゲームをします。
	病気の予防 (保健) <47>	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣が主な原因となって起こる病気やその予防の仕方、喫煙、飲酒、薬物乱用の健康への影響について学習します。
	わたしたちの地球 (6)	<ul style="list-style-type: none"> ・わたしたちの住んでいる地球の様子を、楽しく踊って表現します。
	サッカー (12)	<ul style="list-style-type: none"> ・攻め方や守り方を工夫して、ゲームを楽しみます。

<年間時数90>

言語・数理運用

学習のねらい

○日常生活の様々な事柄について、必要な情報を見つけたりこれまで身につけた知識や経験をもとに考え判断したりして、自分の考えを適切に表現する力を身につけます。

英語

学習のねらい

○英語による活動を通して、言語や文化に対する興味関心を高め、英語を聞いたりはなしたりする力の基礎を養います。また、積極的にいろいろな人とコミュニケーションを図ろうとする態度を育てます。

	学習する単元の名称	主な学習内容
前期	100円パーキングの秘密 (4)	・100円パーキングの看板から情報を取り出し、駐車料金を計算するとともに、看板の意図を考え看板を作成し表現します。
	マナーを守って電子メールを利用しよう (5)	・電子メールに関する資料から情報を取り出し、電子メールを利用するときの留意点やマナーについて考え、マンガに表現します。
	広島の特産品「もみじまんじゅう」 (5)	・もみじまんじゅうについての資料から情報を取り出し、年表にまとめてもみじまんじゅうのよさを考え、短い言葉で表現します。
	3人の生き方から シユモー、和田毅、マザー・テレサ (5)	・文章から3人の行ったこと、よさなどの情報を取り出し、3人の生き方を考え、座談会に表現します。
<19>		
後期	マイカー乗るまあデー (4)	・マイカー乗るまあデーの資料から情報を取り出し、この取り組みを増やす方法を考え、ポスターの吹き出しに表現します。
	地場産物を使った広島らしいメニューを考えよう (5)	・地場産物や献立の資料から情報を取り出し、地場産物を使った広島らしい新メニューを考え、絵や言葉で表現します。
	緑のカーテンは地球を救うか (3)	・緑のカーテンの資料から情報を取り出し、取り組みの効果について気温、二酸化炭素の吸収の両面から考え、リーフレットにまとめます。
	広島お好み焼き物語 (4)	・グラスや文章資料から情報を取り出し、お好み焼きの人気の秘密を考え、コマーシャルのナレーションで表現します。
<16>		<年間時数35>

	学習する単元の名称	主な学習内容
前期	英語の世界へようこそ (4)	・呼び名や出身地、好きなものをたずねたり伝えたりします。
	クイズをしようⅠ (3)	・数や形容詞、名詞を組み合わせる言い方に慣れるようにします。
	身の回りのこと (4)	・時刻や誕生日をたずねたり答えたりします。
	好きなもの (4) 復習 (2)	・好きな教科やスポーツ、季節などをたずねたり答えたりします。
<17>		
後期	いくつか伝えよう (3)	・1~100までの数に慣れて、持っている物の数をたずねたり答えたりします。
	ほしいもの (4)	・ほしいものとその数や値段をていねいな言い方でたずねたり答えたりします。
	復習 (1)	
	説明しよう (2)	・建物やものの場所をたずねたり伝えたりします。
クイズをしようⅡ (4)	・言葉の由来を知ったり、連想したりします。自己紹介クイズや連想クイズをします。	
私の夢 (3)	・なりたい職業の言い方を知り、互いに伝え合います。	
復習 (1)		
<18>		<年間時数35>

道徳

学習のねらい

○自分や友達の願いをしっかりとみつめ、互いに伸びていこうとする子どもを育てます。

特別活動

学習のねらい

○学級を単位として、学級や学校の生活の充実と向上を図り、健全な生活態度の育成に資する活動です。

«こんな活動をしています»		«こんな活動をしています»
月	活動内容	活動内容
4	<ul style="list-style-type: none"> ・神父さまはマスクマン（勤勉努力、不撓不屈、希望） ・幸せをおくるリーダーに（社会的役割の自覚と責任） ・散らかし魔（節度ある生活態度） 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスの約束 ・6年生になって ・1年生を迎える会について考えよう
5	<ul style="list-style-type: none"> ・義足の聖火ランナー（国際理解と親善） ・小さい子からもらった幸せ（勤労、社会への奉仕） ・おばあちゃんのさがしもの（家庭愛） ・愛華さんからのメッセージ（自然愛、動植物愛護） 	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会活動について ・係活動について考えよう ・6年生として ・運動会について
6	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉のおくりもの（信頼友情、男女の協力） ・手品師（正直誠実、明朗） ・東京大空襲の中で（生命の尊重） ・土石流の中で救われた命（尊敬感謝） 	<ul style="list-style-type: none"> ・縦割り班の活動を計画しよう ・雨の日の過ごし方を考えよう ・友達とは ・遊びについて
7	<ul style="list-style-type: none"> ・白神山地（郷土愛） ・車いすでの経験から（思いやり、親切） ・白旗の少女（国際理解と親善） 	<ul style="list-style-type: none"> ・平和について ・夏休みの過ごしかたについて ・修学旅行に向けて
9	<ul style="list-style-type: none"> ・江戸っ子の気配り心配り（礼儀） ・自由に使うからには（権利・義務） ・うちら”ネコの手”ボランティア（勤労、社会への奉仕） ・修学旅行の夜（自由・規律） 	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の仕方を工夫しよう ・身の回りの整理整頓をしよう ・修学旅行の振り返り ・前期を振り返ろう
10	<ul style="list-style-type: none"> ・どうすればいいの（社会的役割の自覚と責任） ・せんぱいの心を受けついで（愛校心） ・銀のしょく台（寛容、謙虚） 	<ul style="list-style-type: none"> ・後期のめあてを考えよう ・係活動について考えよう
11	<ul style="list-style-type: none"> ・明日香と弥生（信頼友情） ・ぼくは後悔しない（公正公平、正義） ・きせきの生かんのかげに（生命の尊重） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級で困っている問題について話し合おう ・読書週間 ・係活動について考えよう
12	<ul style="list-style-type: none"> ・「すんまへん」でいい（節度ある生活態度） ・青の洞門（敬けん） ・バスの中で（公徳心） 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬休みの過ごし方を考えよう ・きれいに掃除をしよう
1	<ul style="list-style-type: none"> ・かたうでの名コーチ（不撓不屈） ・新しい日本に（愛国心） ・お母さんへの手紙（生命の尊重） 	<ul style="list-style-type: none"> ・新年のめあてを考えよう ・卒業文集を計画しよう ・学校への恩返しを考えよう
2	<ul style="list-style-type: none"> ・かけがえのない地球（自然愛、動植物愛護） ・まんがに命を（創意工夫、進取） ・心に通じた「どうぞ」のひとつこと（思いやり、親切） 	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業式に向けて ・卒業文集を作ろう ・学校に恩返しをしよう ・学級のお別れ会について考えよう
3	<ul style="list-style-type: none"> ・葉っぱのフレディ（敬けん） ・自分への手紙（個性の伸長） 	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業文集を作ろう ・学級のお別れ会をしよう（2）
計	35時間	35時間
«評価»		«評価»
教師が児童の人間的な成長を見守り、よりよく生きようとする努力を評価し、勇気付けます。		自己決定したことに対する自己評価や友だち同士の相互評価、担任教師による観察などによって評価します。